

# てとて

tetote



## 特集

### 災害に備える (P.2)

P.4 今年度の社協の取り組みは？  
令和6年度事業計画・一般会計予算

P.7 地域福祉を支える大切な資金です  
社協会費のお願い

P.9 一人で判断したり、手続きが難しい方の相談に乗ります  
こんにちは、権利擁護センターです

P.10 インフォメーション  
「筋トレマシン講習会」のご案内ほか

P.11 活動のサポートと橋わたしをします  
ボランティア情報「まいボラ」

※写真は、ソフトクリームまきまき体験の様子です。詳しくはP.8をご覧ください。

## 特集 【シリーズ】

# 「災害に備える」

今年に入り、1月1日に能登半島地震が発生、4月には台湾東部沖地震や愛媛県・高知県での震度6弱の地震など、国内外問わず起きる地震や、台風などによる自然災害が頻発する状況を受け、福祉の視点から「災害への備え」について、今号からシリーズでお伝えしていきます。

自然災害の発生自体を防ぐことは困難ですが、これまでに発生した災害から学び、備えを行うことで被害を小さくする可能性が高まることとが分かっています。

被災地に開設される災害ボランティアセンターには、全国の社会福祉協議会から運営を支援するための職員が派遣されます。

これまで各地の災害ボランティアセンターの運営支援にあたった本会職員の視点から、災害時に被害を減らすためには、どうすればよいのか、皆さんとともに考えていきます。

### 自分や家庭で備える

被災地での活動の中で、「近隣の人と避難した。一緒に避難してくれた人には、以前から自分は足が不自由なことを伝えていた」といった話を聞くことがあります。

災害が発生した時に、自分だけで避難することが難しい方がおられます。

私たちのまわりには、小さな子どもから高齢の方、健康上の不安を抱えている方や介護を必要とされる方、心身に障がいがある方や日本語が分からない方等、様々な方が生活されています。

自分や自分の家族には、災害発生時に避難するための支援が必要で



災害ボランティア向けテント村



災害ボランティアセンター

あることを、近隣の方々に事前に伝え、知ってもらうことでスムーズな避難につながる可能性があります。米原市をはじめ、多くの自治体で近隣に避難支援が必要なことを知ってもらう仕組みづくりが進んでいます。

また、「家屋内の環境を整えることで、被害を小さくすることができた」といった話や、「常備薬を持ち出せたことで、避難後の生活で助かった」と話される方もあります。

まずは、自分や家庭でできる備えから始めることが大切です。

### 地域で備える

「建物の下敷きになり、近所の人に助け出された」という話も聞くことがあります。大きな災害が発生した時、公的な支援が届くまでには時間が必要になります。助けられる命を増やすためには、避難支援を含めた、近隣



での助け合いが欠かせません。

災害時に近隣で助け合うためには、誰がどこに住んでいるのか、お身体の様子等どのような状態にあるのか、といった点を事前に把握し、どのように助け合うか地域で考えておくことが、一人でも多くの命を救う大きな力になります。

また、長期化することもある避難生活においても、二次被害を出さないよう、事前に状態を把握しておくことで必要な配慮につながり、安心して過ごすことができるようになります。

命を守る「災害への備え」においては、地域での備えも大変重要な取り組みです。

## 福祉職等と一緒に備える

避難時の支援にあられた方からは、「何を持ち出すと良いのか分からなかった」「避難が必要なことをどのように伝えれば良いか分からなかった」などの声や、避難所を訪れた際には、「配慮が必要な方に、どのように関わったら良いか戸惑っている」といった声も聞くことがあります。



仮設シャワー



トイレトレーラー

災害への備えにおいては、自分や家族、地域の方々での取り組みも大切ですが、特別な配慮が必要な方等については、福祉職と一緒に考えておくことも必要です。そうすることで、避難に必要な持ち出し品の把握や、避難所での生活において、必要な情報の伝え方や声のかけ方をはじめとした関わり等、避難時や避難後の生活の安心・安全を高めることができます。

こうした取り組みも各地で少しずつ進められてきています。福祉職や各種機関と協力しながら進める備えも、大切な取り組みのひとつです。

## まとめ

今年度からスタートする「第3次まいばら福祉のまちづくり計画」において、災害に強いまちづくりに向けた個別避難支援計画づくりや避難訓練等、災害に備える取り組みの推進が記載されています。

災害発生時に、できるだけ迅速かつ安全に対応するためには、一人ひとりの災害への意識向上と事前の準備、地域での助け合い、市や社協、福祉職や関係機関との連携など、それぞれがつながりながら役割を発揮することが求められています。

今年度の広報「てとて」では、今号で記載したそれぞれの備えについて、次号以降で掘り下げてお伝えしていきます。

※写真は石川県、七尾市災害ボランティアセンター  
周辺等のものです。



# 令和6年度 事業計画 (概要)

【基本方針】 つながりで地域の暮らしを支えきる

今日、地域生活課題は複合化・複雑化・深刻化しており、制度の狭間や社会情勢の変化の中で新たに生じるニーズを見逃さないよう、地域や関係機関・団体等と連携し、情報収集と共有に努めなければなりません。また、多様な地域生活課題の解決を支援するためには、福祉分野はもとより、幅広い分野との連携・協働が不可欠で、さらに地域づくりに関しても、これまで培ってきた地域福祉活動をさらに発展させると同時に、あらゆる世代や立場の人の参加を進めることにより、多様な地域をめぐす必要があります。

こうしたことから、本会においては、これまで以上に「連携・協働の場」を創出する役割を發揮し、地域を基盤にして課題解決につなげる支援や仕組みづくりに取り組むとともに、それらに向けて、常に変化する社会環境の中で、地域から信頼される組織として、持続可能で責任ある自律した組織経営をめざします。



## 重点取組

- 1. あらゆる地域生活課題への対応強化**
  - \* 包括的な相談支援（相談・支援体制の強化、アウトリーチの徹底）
  - \* 地域における多機関協働の推進（多機関協働の中核としての役割發揮）
- 2. 個別支援と地域づくりの一体的な展開**
  - \* 地域における包括的な支援体制づくり
  - \* 地域生活課題に基づく活動の創出
  - \* 広域的な事業・活動の連携・協働の推進
- 3. より質の高い事業・サービスの提供**
  - \* 介護サービス等の質向上に向けた取組の実施
  - \* 充足されない支援ニーズへの対応強化
- 4. 組織・財政基盤の強化**
  - \* 社協内の部門間連携の強化
  - \* 理事会、評議員会の機能強化と活性化
  - \* 予算の執行管理の徹底、業務効率化の推進
  - \* 活動（自主）財源の確保・充実、財源の効果的活用
  - \* 介護サービス等の経営強化（サービス提供体制の整備、経営状況の把握と分析の徹底）
  - \* 人材の確保・育成・定着（人事考課制度の適正運用、研修体系の整備・研修の計画的実施）



## I. 誰一人取り残さない仕組みづくり

1. 相談しやすい環境を整えます
  - ① 各種相談窓口の充実
  - ② CSW（コミュニケーションソーシャルワーカー）の配置
  - ③ アウトリーチ等継続支援事業
2. 支援がにつながる仕組みをつくりまます

- ① 多機関協働事業
  - ② 権利擁護センター
  - ③ 地域ニーズ・社会資源の把握と情報提供
- 【多機関協働・地域づくり・参加支援】

## 3. みんなが活躍できる機会をつくりまます

- ① 就労準備支援事業・被保護者就労準備支援等事業・参加支援事業
- ② 子どもの生活・学習支援事業

## II. みんなが支え合うつながりづくり

### 1. 福祉のこころを育みます

- ① 広報・情報発信
- ② 地域共生社会フェスタの開催
- ③ 福祉学習連絡会議の開催、福祉体験学習の受入れ等

## 2. 人と人がつながり、支え合う機会を広げまます

- ① 子育て支援【地域づくり】
- ② ご近助活動（自治会単位）の推進【地域づくり】
- ③ 福祉活動団体、当事者団体の活動推進
- ④ 地域福祉活動拠点の活用
- ⑤ 善意銀行の運営

- ⑥ 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金
- ⑦ ファミリー・サポート・センターの運営
- ⑧ ボランティアセンターの運営

（情報提供・活動調整、各種養成講座の開催 等）

- ⑨ 認知症キャラバンメイト事業【地域づくり】

- ⑩ 地域支え合いセンター・生活支援体制整備事業
- 【地域づくり・参加支援】

- ⑪ 福祉サービス事業者支援と協働

- ⑫ 社会福祉法人のネットワーク構築・地域貢献推進
- 【地域づくり・多機関協働】

## III. 安心して暮らせる基盤づくり

### 1. 福祉人材の確保に取り組みまます

- ① 福祉介護人材の育成



## 2. 暮らしの安心を確保します

- ① 権利擁護センターの運営（地域福祉権利擁護事業・法人後見事業）
  - ② 介護保険事業・介護予防事業の実施
  - ③ 障がい者相談支援センターの運営、障がい福祉サービスの実施
  - ④ 放課後児童クラブの運営
  - ⑤ 生活困窮者自立支援事業の実施
  - ⑥ 各種貸付事業の実施
  - ⑦ フードバンク
  - ⑧ 音の広報発行事業
  - ⑨ その他の生活支援（福祉車両貸出、ふれあいよりせいサービス等）
- ## 3. 災害に強いまちをつくります
- ① 災害支援体制の構築
  - ② 災害ボランティアセンターの設置運営

## IV. 推進体制の充実・強化

- ① 組織基盤の強化
- ② 財政基盤の強化
- ③ 人材の確保・育成・定着



# 令和6年度 一般会計予算

### 収入総額

680,795千円

単位（千円）

項目	予算額
①会費・寄付金	12,600
②補助金・受託金	177,149
③貸付事業	1,007
④事業収入・負担金	3,995
⑤介護保険	353,865
⑥就労支援	9,140
⑦障がい福祉サービス等	106,886
⑧その他の収入	16,153

### 支出総額

683,249千円

単位（千円）

項目	予算額
①法人運営	44,294
②地域福祉(ボランティア事業含む)	46,916
③介護予防・生活支援	4,076
④子育て支援(放課後児童クラブ含む)	17,190
⑤地域支え合いセンター 生活支援体制整備	18,930
⑥総合相談・貸付	36,025
⑦権利擁護	12,567
⑧生活困窮者自立支援	20,802
⑨介護保険	340,848
⑩障害福祉サービス等	65,140
⑪就労継続支援B型事業所(1事業所)	64,032
⑫施設管理	12,429



# 令和6年度米原市社協 会員加入（会費）のお願い

みなさまの会費が米原市の地域福祉を支えます  
普通会費（年額1,000円/世帯）のご協力をお願いいたします

自分らしく心豊かに  
安心して暮らせるまち まいばら  
を目指し活動しています！！

米原市社協  
ホームページ  
こちらから  
ご覧ください！



## ♡お願い♡

普通会費は自治会を通じて各世帯へご協力をお願いしています。  
個人にてご協力をいただける場合は、下記口座へお振り込みをお願いします。  
振込先：レーク伊吹農業協同組合 米原支店 普通預金 口座番号0003467

なお、領収書を希望される方は 米原市社会福祉協議会 ☎54-3105までご連絡ください。

## ◆会員とは◆

社会福祉協議会の事業・活動に賛同し、地域福祉活動の推進を資金面で支えてくださる方々です。

### ○米原市社会福祉協議会の会員

- ・普通会員・・・一世帯（年額）1,000円・特別会員・・・一口（年額）3,000円以上  
会員になる（会費を納める）ことで、「地域福祉の推進」に参加していただくこと  
になり、米原市が目指す、福祉のまちづくりを支えていただくこととなります。

# 善意銀行だより 令和6年1月6日～令和6年5月8日 (敬称略)

## 【物品払出】

外部支援団体(子ども関係)  
 5団体へ フローズンホイップ7本・絵本5冊  
 10団体へ 果肉入りドリンク用ベース500g×136袋  
 コーンカップ240個・シェイクシロップチョコ1ケース  
 2団体へ スモークチキン20個 ソーセージ3個  
 1団体へ ケチャップ・マヨネーズ・マスタード・  
 たこ焼きソース各2本等

## 福祉事業所

2事業所へ マスク 25箱(50枚入り)  
 1事業所へ 紙パンツ2袋・尿取りパッド1袋  
 1事業所へ 小松菜  
 子育て支援事業 米1.5kg

生活困窮者支援 5件  
 米・カップ麺・レトルト食品・ふりかけ等  
 食料配布事業 114件  
 米570kg・食料品 段ボール17箱分

## 【金銭預託】

お茶の間サロン ルポリーベサロット 4,456円

## 【物品預託】

日世株式会社びわ湖工場  
 果肉入りドリンクベース500g×136袋  
 コーンカップ240個・シェイクシロップチョコ1ケース  
 有限会社伊吹ハム  
 スモークチキン20個・ソーセージ3個  
 磯区 ケチャップ・マヨネーズ・マスタード・  
 たこ焼きソース各2本他  
 レーク伊吹農業協同組合 米5kg×150袋  
 匿名2件 小松菜・紙パンツ2袋・尿取りパッド1袋



柏原児童クラブのびっ子さん

ホワイトデーに日世株式会社びわ湖工場さんからいただいたコーンカップに子どもたちが楽しく盛り付けられました♪

その他にも皆さまからいただきました大切なご寄付は、生活にお困りの方や子ども食堂、地域のサロンのほか、市内の福祉事業所等にお渡しし、様々な活動に活用しています。



子育てサークル交流会

ほおずき市

♡ソフトクリームのまきまき体験♡  
 日世株式会社びわ湖工場さん

## 相 談

### ・常時相談

社協職員が相談員として対応し、各関係機関と連絡連携し継続的に相談支援を行います。

毎週月～金曜日、午前8時30分から午後5時30分まで。※祝日・年末年始を除く。山東地域福祉活動センターは午後5時15分閉館。

〈問合せ〉米原市社会福祉協議会本部および社協各センター

### ・心配ごと総合相談

暮らしの困りごとや悩みごとの相談を受け付けます。

相談は無料。時間はいずれも10時～11時まで(相談受付は11時まで)で、相談時間は1時間程度。

相談員は、行政相談委員・人権擁護委員・民生委員児童委員

〈問合せ〉米原市 社会福祉課 ☎：53-5121

相談日	会 場	相談日	会 場
6月11日(火)	米原市役所3E会議室(米原1016)	7月23日(火)	近江学びあいステーション(旧近江公民館)(顔戸1513)
6月25日(火)	伊吹薬草の里文化センター(春照37)	8月13日(火)	米原市役所3E会議室(米原1016)
7月9日(火)	米原市役所 山東支所(長岡1206)	8月27日(火)	伊吹薬草の里文化センター(春照37)

### ・法律相談

法律に関する相談ごとで、解決の窓口となるよう弁護士が初回の相談に応じます。事前にお申込みください。

相談日	会 場	相談日	会 場
6月13日(木)	米原市役所3E会議室(米原1016)	8月8日(木)	米原市役所3E会議室(米原1016)
7月11日(木)	米原市役所3D会議室(米原1016)		

1回30分以内 料金 1,000円。時間は9時30分～11時45分までの間。

〈問合せ・申込み〉米原市 社会福祉課 ☎：53-5121 ※各相談については、状況により中止になる場合があります。

## こんにちは、米原市権利擁護センターです

**ご本人・ご家族の中で  
このようなことで  
お困りではありませんか？**

生活費のやりくりや  
手続きの申請が苦手

父の後見人をしているが、  
事務報告書の書き方をどう  
書けばよいか分からない

成年後見制度の利用を  
考えているが、具体的に  
どうすればいいの？

大切な書類などを  
失くしてしまうことが  
多くなってきて不安

障がいのある娘。親亡き後一人で  
生活していくために利用できる  
制度を知っておきたい



このようなことでお困りの方、困っている人を知っている方、「ちょっと話を聞いてみたいな」と思われた方・・・ **お気軽にお問い合わせください。**

### 米原市権利擁護センターでは・・・

認知症や障がい等により自分一人で判断したり、手続きをすることに不安を感じている方の相談支援や権利擁護に関する普及啓発などの活動を行っています。

#### ◆お問い合わせ先◆

米原市社会福祉協議会 米原市権利擁護センター  
米原市地域福祉センターゆめホール1F

〒521-0023 米原市三吉570番地

☎ : 0749-54-3205

FAX : 0749-54-3115

✉ : soudan@maibara-shakyo.or.jp





## 地域福祉活動センター窓口業務の一部変更について

令和6年4月から下記センターの窓口業務を一部変更して運営しています。  
皆様には、ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

- 【対象窓口】 山東地域福祉活動センター（米原市役所山東支所内）  
伊吹地域福祉活動センター（米原市伊吹地域福祉センター愛らんど内）  
近江地域福祉活動センター（米原市近江地域福祉センターやすらぎハウス内）
- 【変更内容】 土曜日・祝日の窓口業務を休止し、留守番電話・不在時ポストにて対応いたします。  
平日についても職員が不在となる時間は、同様の対応とさせていただきます。

※米原地域福祉活動センター（米原市米原地域福祉センターゆめホール内）は変更ありません。

## 筋力トレーニングマシンで 運動不足の解消や筋力の維持・向上を目指しましょう。

無料でご利用いただける市内の施設を紹介します。

- ★伊吹地域福祉センター愛らんど（米原市春照56）  
月曜日～土曜日（祝日含む）午前9時から午後5時まで
- ★近江地域福祉センターやすらぎハウス（米原市顔戸21-2）  
月曜日～金曜日（祝日休館）午前8時30分から午後5時まで

介護予防  
健康づくり

無料で  
ご利用  
いただけ  
ます

【ご注意ください！】筋トレマシンをご利用いただくためには、  
『筋トレマシン講習会』の受講が必要です！ **各施設共通**

- 『筋トレマシン講習会』※事前のお申込みをお願いします。
- 愛らんど ☎58-1770【講習】毎月第4火曜日 13:30～14:30
  - やすらぎハウス ☎52-4393【講習】毎月第3木曜日 14:00～15:00



## 滋賀県レイカディア大学 第46期学生募集

シニアのみなさん  
仲間をつくって  
健康寿命を延ばしましょう！

滋賀県レイカディア大学は、高齢者が新しい知識と教養を身につけ、地域の担い手として活躍できるよう支援する大学です。

入学対象：県内に居住し、令和6年10月1日現在において60歳以上の方

修業年限：令和6年10月～令和8年9月まで（2年間）

募集定員：【草津キャンパス】145名（園芸学科50名、陶芸学科25名、びわ湖環境学科25名、地域文化学科25名、健康づくり学科20名）

【彦根キャンパス】70名（園芸学科30名、北近江文化学科20名、健康づくり学科20名）

授業料等：前期25,000円 後期25,000円

応募期間：令和6年6月3日（月）から7月31日（水）まで

応募・お問い合わせ先 **社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会**  
**滋賀県レイカディア大学 草津キャンパス ☎ 077-567-3901**  
**彦根キャンパス ☎ 0749-21-6333**

## 令和6年度版！ボランティア一覧表を更新しました！！

ボランティアセンターには様々な特技を持ったボランティアさんが登録されています。ボランティアさんにサロンや福祉施設に来ていただき、楽しいひと時を過ごしませんか？

一覧表は社協各センター窓口に設置、ホームページにも掲載しております。

ボランティアセンターまでご連絡ください。おつながじます♪

米原市のボランティア情報をお伝えします♪



## 補助金のご案内

市内の地域福祉活動・ボランティア活動を推進し、市内のまちづくりや、住民の社会福祉向上に貢献する活動団体・ボランティアグループ等の自主的かつ自発的な事業・活動に要する経費に対して、予算の範囲内で補助金を交付します。

### <補助金の種類と補助金額> 団体・グループ活動補助金

1. 基本額	グループ所属者のボランティア活動保険加入者数 ①2～9人 2,000円 ②10人以上 5,000円
2. 加算額（ボランティア活動の実施）	1回500円×活動回数 限度額：15,000円
3. 補助対象経費	限度額：7,500円

★補助金についてのご相談は、ボランティアセンターまでご連絡ください。  
★社協ホームページに補助金に関する情報を掲載しています。

右記QRコードからご確認ください。



## キラリ★ボランティアさん

イキイキ!!元気に!!ハツラツと!!

活動をされているボランティアさんの紹介をします。



第1回目は…「おもちゃであそぼ『ポッポ』」さんです。

グループを発足されたのは平成10年。

米原市の未就園児家庭を対象に、子育て支援ボランティアとして活動を始められました。

自身の子育て経験を活かし、地域の子育て世代をサポートくださっています。

令和6年2月末に行われた子育てサークルの交流会では、スティックおにぎりづくりのサポートをしてくださいました。

簡単で見栄えもよく、栄養も摂れるスティックおにぎり。

お子さんたちもニコニコ満面の笑みで、たくさん食べてくれました♡



楽しいトークでイベントが始まりました。



下のお子さんを見てくれるのでお母さんも大助かり。

にぎやかなメンバーさん♪



一緒に活動してくれるメンバー募集中です！

イベントの企画段階から、メンバーさんは元気いっぱい!!

楽しいトークに社協職員はいつも元気をもらっています。



お子さんの寝かしつけもお手のもの♡



このページに関する  
問い合わせ先

ボランティアさんに来て欲しい！隙間時間にボランティア活動を始めてみたい！など、ボランティア活動に関するお問い合わせをお待ちしています♪



米原市ボランティアセンター

☎ 0749-54-3100 もしくは、こちらのLINEからお問い合わせください。

# 米原市のみなさんに役立つ 子育て情報をご紹介します

## 子育てサークルづくり 「こもち〜ズ広場」開催のお知らせ

子育て中の仲間が欲しい!!  
子育て中の悩みやうれしい出来事を共有したい!!  
地域の方との交流を通じ、様々な体験活動に参加して仲間を作りたいませんか?



令和6年度も子育てサークルづくりを実施します♪

6月末より5回シリーズで開催!!

★詳細については、米原市社会福祉協議会のホームページよりご確認ください。

是非ご参加ください♪  
お問い合わせお申込み、  
お待ちしております♪



## 米原市ファミリー・サポート・センター 交流会のお知らせ

毎年恒例! 大好評の「田植え&どろんこ遊び」を開催します!!  
どろんこ遊びをさせてあげたいけど家では躊躇しちゃうな…。  
大丈夫です!!  
今年も親和農場さんにご協力いただき、貴重な体験をさせてもらえます。



親子一緒に  
どろんこになって  
遊びませんか?

日時: 令和6年6月8日(土) 9時~

場所: 親和農場所有の田んぼ  
(米原市世継1167番地)

申込先: 米原市ファミリー・サポート・センター

☎ 0749-54-3100

『てとて』に掲載する  
作品を募集します

## ふくし川柳



地域福祉活動やボランティア活動をされている方、各福祉分野（高齢者・障がい・児童）の事業に従事する方や当事者の方、ご家族の他、地域の皆さんなど、福祉の目線で感じたことを5・7・5の『川柳』で表現してください。

### お題

㊦だんの㊧らしの㊨あわせにまつわる川柳 ※福祉にまつわることすべて

### 掲載号と募集期間

- ・9月号掲載作品・・・6月末日まで
- ・2月号掲載作品・・・11月末日まで
- ・11月号掲載作品・・・8月末日まで ※なお、全ての作品が掲載されるわけではありません。

### 応募方法

- ・はがきや任意用紙に必要事項【作品・ペンネーム・氏名・連絡先】を記入し、協働推進課宛として、社協各窓口へお届けください。
- ・メールでの応募先 [maibara@maibara-shakyo.or.jp](mailto:maibara@maibara-shakyo.or.jp)



#### 法人本部

米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内  
☎ 54-3110 FAX 54-3115 ✉ [maibara@maibara-shakyo.or.jp](mailto:maibara@maibara-shakyo.or.jp)

#### 山東地域福祉活動センター

米原市長岡1206 市役所山東支所内  
☎ 55-3933 FAX 55-3933 ✉ [santou@maibara-shakyo.or.jp](mailto:santou@maibara-shakyo.or.jp)

#### 伊吹地域福祉活動センター

米原市春照56番地 伊吹地域福祉センター愛らんど内  
☎ 58-1770 FAX 58-2231 ✉ [ibuki@maibara-shakyo.or.jp](mailto:ibuki@maibara-shakyo.or.jp)

#### 米原地域福祉活動センター

米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内  
☎ 54-3105 FAX 54-3115 ✉ [maibara@maibara-shakyo.or.jp](mailto:maibara@maibara-shakyo.or.jp)

#### 近江地域福祉活動センター

米原市顔戸21番地2 近江地域福祉センター やすらぎハウス内  
☎ 52-8005 FAX 52-8051 ✉ [oumi@maibara-shakyo.or.jp](mailto:oumi@maibara-shakyo.or.jp)

文字が読みにくい等でお困りの方に、毎月「音の広報」として「広報てとて」をお届けします。ご利用希望の方はお気軽にお問い合わせください。  
(「音の広報」は米原市内の音訳ボランティアの方が読み上げ・録音・編集されたものです。)



てんてんのイラストは、地域のボランティアさんに描いていただいたイラストです。

てとて

81号

6月号

【発行】  
社会福祉法人  
米原市社会福祉協議会

この広報は一部赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

